

2025年度（令和7年度）事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和8年2月20日

事業所名 放課後等デイサービス ぶらむ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	1	活動によってテーブルやイスの配置を変え、活動しやすい環境を整えています。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	配置人数は適切であるが、支援に対しての共通理解をもっと深めていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	0	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	4	1	職員間の話し合う時間が少ないので月に回数を決めて話し合いを設け、連携を図っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	3	0	評価表を活用し、結果を公表するとともに、職員間でも共有し、業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	3	0	評価結果を法人HPに掲載すると共に保護者の方がいつでもご覧にできるよう対応しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	1	外部から意見があった場合には改善につなげられるように随時、話し合いを設けていきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	1	積極的に研修に参加できるように雰囲気など高め、職員会議などで報告をしてもらい、一人一人の意識も高めています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2	0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	1	全体で週末に翌週の活動内容について全員で共有できるようにしています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1	0	その日の活動内容は決まっているが、利用者の状態や天気に合わせて内容を変えたり工夫をしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	長期休暇の部分では、一日の流れを再度見直し、より良く過ごしてもらえるようにしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	1	0	戸外活動や他施設を利用する時は役割などその日に細かな打ち合わせができています。普段の活動の時も職員間の連携を図れるように今後も努めていきます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	1	活動後にその日の反省点や改善が必要なことがあれば意見を通していち早く改善につなげるようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	個別に様子や支援について記録を取り、気になる利用者は会議で話し合い、より良い支援につなげられるようにしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	3	1	半年に一回モニタリングを行い、職員間で情報を共通理解し、再度見直しの機会を設けていきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	1	6	0	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	1	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	6	0	現時点では、医療的ケアが必要な子の利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2	0	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	6	0	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2	0	幼児教室など担当職員がスタッフとして参加し助言や研修を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	6	1	現時点では、障がいのない子どもとの交流する場は設けられていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	2	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1	0	送迎時の対面や連絡帳を活用し、家庭での様子や利用時の様子を伝え合い、共通理解を図れるよう努めています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5	0	ペアレント・トレーニングは行っていませんが家庭での生活について連絡帳などを通して相談援助は行っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	3	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	2	0	随時、相談に応じています。また、日頃から話しやすい雰囲気や心がけ、些細なことでも相談できる環境でいられるように努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3	1	年に一度、親子レクリエーションを計画し、実施しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	相談や申し入れがあった場合は、迅速かつ適切に対応するように努めています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	個人情報の取り扱いを徹底しているほか、記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	1	子育て支援センターに施設で採れた種を置いてもらったり、行事の際に地域のお店イベントに参加したりなど去年より多く交流の場を広げることができています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	0	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	月に一度、避難訓練を実施しています。特に今年はクマ対策を中心に身を守る訓練を行いました。
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	会議等での職員間同士の確認や研修に参加した者からの報告などで知識を高めています。
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	2	0	
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3	0	食物アレルギーの子は利用していないので、利用する場合は医師の診断書の提出を求めています。
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	0	6	1	ヒヤリハットの記入紙などを作成し、その都度、話し合いをし、共通理解を高めています。